

令和4年度  
文化芸術による子供育成推進事業—巡回公演事業—

劇団風の子 児童劇公演



縄文アイドル ミライ・ギンガ  
ソノヒカギリ美術館所蔵

知っていますか? ~10月1日は「国際音楽の日」です~

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

■劇団風の子について■

劇団風の子は、第2次世界大戦が終わってすぐの1950年に、子どもたちのための専門劇団になろうと創立しました。それからもう72年になりますが、ずっと日本中の学校をまわったり、世界のいろいろな国の子どもたちに劇を見てもらってきた。劇をしながら、世界が平和になることや、子どものみなさんが、自分の目で物事を見、自分の頭で考え、自由に未来にはばたいていってくれることを願っています。



〒192-0152 東京都八王子市美山町1320-1  
TEL 042(652)1001 URL <http://www.kazenoko.co.jp> E-Mail [tokyo@kazenoko.co.jp](mailto:tokyo@kazenoko.co.jp)



文 化 厅

# ぶたい 舞台とアートのコラボレーション



◆劇をつくった人◆

原案／村井昌世  
構成・演出／大潤弘幸  
身体表現／原田亮  
制作／浅野井優子

作／ソノヒカギリ美術館製作委員会  
美術／ナカムラジン  
音楽／青柳拓次  
制作助手／森恭次郎



◆出演者◆

ソノキニ・ナルル／大堀秀輔  
ソノバ・シノギ／藤本秀男  
アキ／伊藤玲菜



はじめの美術館

自分の記憶の中にある最初の美術  
と言われるものは何か問われたら、  
私はアントニオ・ガウディの建築と  
答えると思います。石なのにもす  
ごく柔らかなものに感じ、大昔から  
やってきたのか、遠い未来からやっ  
てきたのか。映像ですがひとめで心  
をわしづかみにされました。いつの  
日かじかにこの目で見てみたい、そ  
れは今も持ち続いている夢です。美  
術や音楽、演劇には人をとりこにす  
る力があると信じています。



あそびにきた子ども アキ

ソノヒカギリ美術館は美術展示だ  
けではなく、子どもたちの創作の時  
間もあります。音楽を奏でる時間も  
あります。物語を感じる時間もあり  
ます。それらをすべてあわせると演  
劇になります。  
この劇を観た子どもたちが自分で  
思ったこと、感じたことを表現した  
いと思ってもらえたなら、とてもうれ  
しいことです。

構成・演出 大潤弘幸



## あらすじ

ソノキニ・ナルルさんとソノバ・シノギさんはソノヒカギリ美術館の学芸員です。毎日あちらこちらで一日限りの  
美術館を開催しているのですが、今日はこの小学校の体育館でソノヒカギリ美術館を開くことになりました。校長先  
生から依頼のお電話をいただいたのです。  
児童の皆さんがあなたがやってきました。あら大変、まだ準備中の間に！あわてて大きな箱を開いたり包みを解いたりする  
二人。そこに一人の子どもが迷い込んできました。名前はアキ。  
アキは箱の上に乗ったり、包んであった大きな紙をガサガサしたり放り投げたりして遊び始め、ナルルとシノギは  
ちっとも仕事がはかどりません。展示された立派な美術作品さえもアキにとっては格好の遊び相手。ナルルとシノギ  
は何とか準備を進めようとしますが、ついアキのペースに乗せられて二人も遊び始めてしまいます。  
遊んでいるうちにシノギが額縁の中に閉じ込められて絵になってしましました。アキとナルルはどうしたらシノギ  
を助け出すことができるでしょうか。ソノヒカギリ美術館は無事オープンできるのでしょうか？

